

## 神戸市の耐震補助制度

地震等の自然災害に備えて!!  
昭和56年5月以前に建てられた木造住宅が補助対象です。

TOPICS  
1

一般的な木造戸建て住宅の場合、耐震診断が無料で受けられます。

\*長屋の診断は他の所有者の同意が必要です。2×4・プレハブ・丸太組工法の住宅は対象外です。

TOPICS  
2

耐震改修工事の補助も行っており、最大127万円の補助金が受けられます。(設計・工事費用を合わせた補助金額です)

\*一定基準の改修工事をすると、上記補助金の他に、所得税の還付、固定資産税(家屋のみ)の減額も受けられます。

個別相談会・展示会・耐震診断・改修に関するお問い合わせ・お申込みは…

特定非営利『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉 活動法人

受付時間 10:00~18:00 (日・祝休)

0120-263-150

## 昭和56年6月以降に建てられた木造住宅について

阪神淡路大震災・熊本地震では、昭和56年以降の比較的新しい木造住宅の一部において倒壊等が発生しています。そのため、建築基準法の構造規定が改正された平成12年5月以前の木造住宅についてもしっかりとメンテナンスを実施し、性能を維持していくことが大切です。昭和56年6月～平成12年5月に建てられた木造住宅は耐震診断の補助対象外ですが、NPO法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉では耐震診断を5千円で行っています。

LSOでは建築士等による電話での相談会も隨時行っています。0120-263-150までお気軽にお電話ください。

### 参加者のみなさまへのお願いとお断り

- 新型コロナウイルスの感染拡大状況により、個別相談会・展示会を延期(中止)させていただく場合があります。
- 当日はご自身で検温の上、平熱ではない場合は参加を自粛願います。
- 会場において検温を実施いたします。発熱等の症状のある方の入場はお断りします。
- 会場においてはマスクを着用願います。
- 関係者において新型コロナウイルスの感染が確認された場合に備え、受講者名簿を適正に管理し、必要に応じて保健所等の公的機関にその情報を提供させていただきます。

### お申込み方法

○FAXでお申込みの方は、参加申込書にご記入のうえ下記FAX番号へ送信下さい。  
○お電話でお申込みの方は、0120-263-150へお電話下さい。

### ■ 個別相談会 参加申込書

フリガナ 氏名	ご参加 人数 様	電話番号
住所	人	

[お申込先] 特定非営利『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉 活動法人  
0120-263-150  
FAX 06-6456-1073

\*この個人情報は神戸市・LSOから耐震・リフォームに関する情報を連絡する場合のみに使用致します。

木造住宅のリフォームをお考えの方 必見!

## 住まいの耐震・リフォームの 個別相談会と展示会

地震って  
来るの?  
危ない家  
強い家

リフォーム工事  
気になる  
費用

### どんな話が聞けるの?

#### ■ 地震のこと!

- ・地震って本当に来るの?
- ・ここが危ない!強い家とは!

#### ■ 耐震のこと!

- ・耐震診断ってどんなんことするの?
- ・気になる費用、お答えします!
- ・補助制度ってどう使うの?
- ・あとどれくらい住めるのかな?

#### ■ リフォームのこと!

- ・上手なリフォームとは?
- ・リフォームに補助金があるの?
- ・信頼できる業者の基準は?
- ・融資制度ってどんなん?

### リフォーム時は耐震改修のチャンスです!

- キッチン・浴室・トイレ・間取り変更等と一緒に(筋交い補強のチャンス)
- 屋根の葺き替え時に(屋根軽量化のチャンス)
- 外壁塗装と一緒に(足場をかけるので屋根軽量化のチャンス)

\*平成12年(2000年)5月までに建てられた木造住宅にお住まいの方はぜひご相談ください!

日 時

令和4年11月12日(土)

相談会  
(完全予約制)  
展示会  
(予約は不要です)

10時00分～12時00分

会 場

すまいるネットセミナーーム  
(アスタくにづか5番館2階)

定 員 20組／先着順

参 加 費 無料

申込方法

お電話またはFAXにてお申込み下さい  
特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉  
受付時間 10:00～18:00(日・祝休)

0120-263-150  
FAX 06-6456-1073

建築士等  
による  
個別相談会

具体的な耐震診断・補強の方法やリフォームの進め方、耐震に関する市の補助制度についてなど、わかりやすくお話しします。地震は来るの?価格の相場は?失敗しないリフォームのポイント、信頼できるリフォーム事業者の基準について、建て替えかリフォームで悩んでいる等、お家に関する事を一緒に考えましょう。

展 示 会

見て、触れて、確かめられる「耐震診断・耐震補強」に関する展示物  
「耐震・リフォームの事例」や「耐震に関する補助制度」など、わかりやすいパネル展示

来 場 者  
プレゼン

資料  
「予想される巨大地震に備えて『木造住宅の耐震化のすすめ』」「リフォームの支援制度や進め方」「神戸市の耐震化の補助制度」など



主 催



特定非営利活動法人  
『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉  
本部事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル 8階

後 援



神戸市

共 催



神戸市すまいの総合窓口  
すまいるネット

神戸市すまいの安心支援センター  
(すまいるネット)

リフォームをお考えの方にお得な情報です!

# 2022年『最新版『新・補助金制度』スタート!

世帯問わず  
対象工事の  
リフォームで

## 上限30万円給付!

(こどもみらい住宅支援事業)

対象期間:令和3年11月26日から令和5年3月31日までの契約締結

いずれか  
必 須

- ①開口部の断熱改修(ガラス交換・内窓設置・外窓交換・ドア交換)
- ②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修
- ③エコ住宅設備の設置(高断熱浴槽・高効率給湯機・節水型トイレ・節湯水栓等)

任 意

- ④子育て対応改修(ビルトイン食器洗機・掃除しやすいレンジフード・自動調理対応コンロ・浴室乾燥機・宅配ボックス等)
- ⑤バリアフリー改修(手すり設置・段差解消・廊下幅等の拡張・衝撃緩和畳の設置等)
- ⑥空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置
- ⑦耐震改修
- ⑧リフォーム瑕疵保険等への加入

下記①②の両方を満たすこと。ただし、令和5年3月31日までにすべての工事が完了した上で交付申請が可能なものに限る。  
 ①令和3年11月26日以降に工事請負契約を締結したもの ②別途定める事業者登録を行った後に工事着手するもの  
 (注)1申請あたり①~⑧の合計補助額が5万円未満の場合は補助申請できません。

さらに  
既存住宅の購入により  
上限がアップ

**若者・子育て世帯**  
既存住宅を購入しリフォームを行う場合 **600,000円**  
上記以外のリフォームを行う場合 **450,000円**

**その他の世帯**  
安心R住宅を購入しリフォームを行う場合 **450,000円**  
上記以外のリフォームを行う場合 **300,000円**

## 高齢者向け返済特例制度

高齢者向け返済特例制度は毎月利息だけを返済

国の政策や支援の下作られた新しい制度です。

快適な老後のために自宅をリフォームしたい。でも資金が……。

そんな悩みを解決してくれるのが住宅金融支援機構の高齢者向けリフォームローンです。自分で築いた資産を活用するローンです。



対象:耐震改修工事又はバリアフリー工事を含む、リフォーム工事を行う60才以上で、持ち家の方

- 住宅金融支援機構が最高1,500万円までご融資
- ご存命中の毎月のご返済は利息のみ

- 元金はお亡くなりになったときの一括返済
- (一財)高齢者住宅財団が連帯保証

例えば…融資額300万円の場合、月々の支払いは3,075円(300万円×1.23%÷12ヶ月=3,075円)  
 令和4年(2022年)8月に申し込まれた方の金利で試算

## リフォーム時は耐震改修のチャンスです リフォームと併せた耐震改修

リフォームと同時に耐震改修を行うと、通常より安価で耐震改修が出来ます。  
 キッチン等のリフォーム時に壁をはがすときに壁を補強する等、効率よく耐震改修が出来ます。

キッチン水回りと一緒に(筋交い補強)



玄関回りと一緒に(筋交い補強)



塗装と一緒に(足場をかけるので屋根軽量化のチャンス)

